



地域木材を活用したOMソーラー福祉施設と 健康を考えるセミナー in大阪

国の施策の後押しもあり、地域の木材を活用した木造施設やそれと平行してゼロエネルギーを目指す施設も増えています。しかし一方で、施設の基本性能が向上する中で、室内の温熱環境、空気質、反響音、臭気などが人間の健康に影響を及ぼす様々な問題点も見えてきました。本来施設を利用する方々やそこで働く職員にとって一番快適でなければならない地域の施設を今一度見直す機会が来ています。今後、地域に求められる木造の施設、特に、福祉施設、保育施設、診療所など、高齢者、幼児、患者など健康に配慮しなければならない方々にとって、本当にどのような施設が必要なのかを、建築・健康両面の専門家をお呼びして紐解いていきます。またセミナーを開催する「デイハウ斯里ぼん」は、地元大阪の木材を活用し、難しい地域環境を読み込んだ設計的工夫が満載です。またOMソーラーシステムを導入し、冬場の寒さを感じさせない非常に高齢者にとって快適な室内空間となっています。是非セミナーにご参加いただき、共に考えていきましょう。



— セミナー概要 —

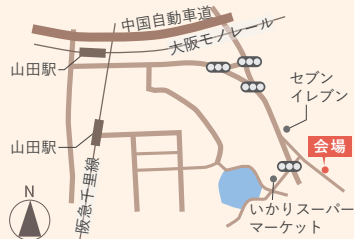
2018. 1. 28 日 13:30 ~ 16:20

会場 / デイハウ斯里ぼん (大阪府吹田市山田東 4-9-16)
阪急千里線・大阪モノレール「山田駅」から徒歩 15分

定員 / 40名
(1社2名まで、先着順)

参加費 / 無料

交通 / 公共交通機関または
周辺のコインパーキングを
ご利用ください



— セミナー講師 —



三澤 文子氏
Ms建築設計事務所主宰



小林 洋氏
元オムロンヘルスケア執行役員専務・
元オムロンコーリン代表取締役社長

プログラム

13:15 受付開始

13:30 建物見学

講演「心地よい、木の施設を創る」……三澤文子氏（Ms建築設計事務所主宰）

講演「暮らしの中の健康指標」……小林洋氏（元オムロンコーリン代表取締役社長）

報告「健康・快適なOMソーラー」……柿崎秀雄（OMソーラー施設建築部部长）

質疑応答

16:20 終了

講師プロフィール



三澤 文子 氏

Ms 建築設計事務所主宰、岐阜県立森林文化アカデミー客員教授。地域木材を使用する木造建築の設計と木造建築病理学を踏まえた改修設計を実践する。著書に「住宅に空間力を」（彰国社 2007）「最高の木造住宅をつくる方法」（エクスナレッジ 2010）など。2007年日本建築学会賞教育賞受賞、2013年日本建築士会連合会賞優秀賞（北沢建築工場）



小林 洋 氏

1956年京都生まれ、京都工芸繊維大学卒。オムロン株式会社でデザインマネジメント担当。オムロンヘルスケア、オムロンコーリンで健康、医療事業担当し、オムロンヘルスケア執行役員専務、オムロンコーリン代表取締役社長を歴任。2016年12月オムロングループを卒業。現在、健康、医療、デザインアドバイザー
理化学研究所リサーチコンプレックス事業化推進グループコーディネーター

建物概要

施設名 / デイハウスリぼん
構造 / 木造平屋建て
敷地面積 / 370 m²
建築面積 / 192 m²
延床面積 / 199 m²

竣工 / 2016年1月
設計監理 / Ms建築設計事務所
施工 / 株式会社コアー建築工房
設備 / OMソーラー
(OMD12N×2台)



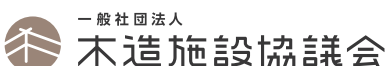
参加申込書【申込締切り 2018年1月12日(金)】

会社名 /	
所在地 /	
TEL /	FAX /
参加者 /	mail /
参加者 /	mail /

申込書にご記入の上、FAXまたはメールにて木造施設協議会までお送りください。お申込後、詳細案内を別途お送りいたします。

FAX / 053-488-1701 Mail / info@mokuzoushisetsu.or.jp

<主催>



〒431-1207 静岡県浜松市西区村櫛町4601

TEL 053-484-4700 info@mokuzoushisetsu.or.jp



<共催>



OMソーラー株式会社

〒431-1207 静岡県浜松市西区村櫛町4601

TEL 053-488-1700 http://omsolar.jp/